

平成29年度予算見積調書

課室名：産業廃棄物指導課
 担当名：監視・指導・撤去担当
 内線：3135 (単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B39	廃棄物不法投棄特別監視対策費		一般会計	総務費	環境費	廃棄物対策費	廃棄物不法投棄特別監視対策費	
事業期間	平成12年度～	根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律			挑戦項目		
					分野施策	051145 資源の有効利用と廃棄物の適正処理の推進		
1 事業概要			5 事業説明					
生活環境の保全を図るため、監視指導体制を強化し、廃棄物の不法投棄や悪質な野積み等の根絶を目指す。 (1) 未然防止に関する事業 4,874千円 (2) 早期発見に関する事業 4,036千円 (3) 早期対応に関する事業 4,009千円 (4) 監視指導員の配置に要する経費 21,318千円 (5) 早期対応に関する事業(車リース) 3,943千円			(1) 事業内容 ア 未然防止に関する事業 4,874千円 (ア) 家屋解体現場への立入指導 (イ) 不法投棄防止啓発 (ウ) 不法投棄多発箇所監視強化 (エ) 廃棄物運搬車両の路上検査 イ 早期発見に関する事業 4,036千円 (ア) 警備会社への監視パトロール委託 (イ) 産業廃棄物不法投棄110番 (ウ) 民間との不法投棄通報協定 ウ 早期対応に関する事業 4,009千円 (ア) 新任者研修・専門研修 (イ) 警察本部との連携 (ウ) 市町村職員の県職員併任 (エ) 廃棄物不法投棄推進会議等 (オ) 悪質事案への対応強化 (カ) 有害廃棄物の分析検査体制の整備 エ 監視指導員の配置に要する経費 21,318千円 (ア) 警察本部との連携 オ 早期対応に関する事業(車リース契約) 3,943千円 (2) 事業計画 ア 立入検査やポスターやチラシ等による啓発を通じて、排出事業者の意識改革や処理業者のさらなる適正化を推進する。 イ 不法投棄等の不適正処理を早期に発見し、速やかに対応することにより、大量の廃棄物の野積み等を防止する。 (3) 事業効果 廃棄物の不法投棄や悪質な野積み等の根絶					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用) (区分) 衛生費 (細目) 生活衛生指導費								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×27.3人=259,350千円(増減なし)								
			財 源 内 訳				一般財源	前年との 対比
予算額		諸収入						
決定額	38,180	2,411					35,769	△1,044
前年額	39,224	2,409					36,815	